

最新 2025 年 8 月号より抜粋

横浜華僑総会第 17 回会員代表大会開催 陳宜華新会長を選出

会員代表大会 大使館王宝鋒一等書記官兼領事 ごあいさつ要旨 編集部翻訳

2025 年 7 月～2027 年 6 月 横浜華僑総会 活動方針

中華人民共和国 成立 76 周年国慶節 中日国交正常化 53 周年慶祝行事スケジュール

来浜国務院僑弁

程貴老師を囲んで

華文教育の「新たな 100 年」を目指して 179

横浜華僑総会第 17 回会員代表大会開催 陳宜華新会長を選出

横浜華僑総会第 17 回会員代表大会が 7 月 2 日（水）ロイヤルホールヨコハマにて午後 6 時から開催された。会員代表の総数 279 名、当日の出席者 91 名、委任状提出者 188 合計 279 名、過半数（140 名）を超えて大会は正式に成立した。

大会は譚優矢副会長の司会で進行され、はじめに謝成發会長が出席者に礼を述べ、日頃の会務、行事への協力に感謝の意を伝え、また、現在改修中の総会事務所が入居する中華大廈について、数年前から新築も含め、色々と考案してきたが、様々な事情で建て替えはできなくなり、改修案が採用され、事務所は 2 階に移転し、3、4 階は住居、1 階、地下室は貸し出す予定で今月中に完成を予定していると報告した。さらに、時代にあった定款の改定、法人格の取得は引き続き検討してまいりますとあいさつの辞を述べた。

続いて潘民生氏、張愛玲氏が議長に選ばれ、会務報告、各部活動報告、会計報告、活動方針案が採決され、新理監事候補が紹介された。承認を得た後、温耀立氏が新理事を代表し就任のあいさつを述べた。

懇親会開催

大会に引き続き朱銘江副会長の司会で第二部の横浜華僑総会「第 17 届会員代表大会」懇親会が開かれた。

来賓を代表し、中華人民共和国駐日本国大使館王宝鋒一等書記官兼領事、学校法人 横浜山手中華学園繆雪峰理事長があいさつを述べた。

当日は大使館からは史旭光一等書記官兼領事や日本華僑華人聯合総会陳隆進会長、一般社団法人東京華僑総会王暁事務局長、横浜の各僑団代表が出席した。（王領事のごあいさつ次頁に別掲）

第 1 回理幹事会で新会長選出

7 月 7 日（月）に 25 届第 1 回理監事会が開催され、陳宜華副会長が新会長に選出された。後日開催された臨時理監事会で游群氏が新たに副会長に選出され、その後の懇親会で陳新会長が「中華文化の弘揚と権益の保護、中日友好に努め、さらに多くの華僑華人に支持されるよう開かれた総会を目指して行きます」と就任の決意と全理監事に対する協力を要請した。

写真：陳宜華新会長

就任のご挨拶は次号（国慶節特別号）に掲載



会員代表大会

大使館王宝鋒一等書記官兼領事 ごあいさつ要旨 編集部翻訳

謝成発会長、曾徳深顧問、横浜華僑総会理事、会員、同胞のみなさま、こんばんは。

横浜華僑総会第17回総会の開催にあたり、駐日中国大使館の陳巍総領事から委任を受け、総会の開催を心からお祝い申し上げます。

横浜華僑総会には長い歴史があり、長い間、総会は常に愛国心と祖国愛の旗印を高く掲げ、同胞への奉仕を堅持してきました。同胞の合法的権益の保護、中国伝統文化の振興、中日友好を促進するための中国語教育への支援など、連帯と相互扶助の良き伝統は目覚ましいものがあります。

この1年、総会の指導と全会員の共同の努力の下、困難を克服し、積極的に国慶節パレードの成功に取り組み、正邪に対し発言し、会の調和と安定を力強く維持し、祖国との結びつきを深め、会との強い結束力と活力を示してきました。

国の発展と進歩は、華僑華人にとって最も揺るぎない支えです。現在、中国は社会主義国家を全面的に建設し、中国式の現代化をもって中華民族の偉大な若返りを全面的に推進するという新たな旅路に向かって勇進しています。

中日両国民の相互理解と友好感情を増進し、健全で安定した中日関係を促進するため、われわれは引き続き中国の発展のために努力していきます。

中国大使館と領事館はこれまで通り、横浜華僑総会の活動を支援し、同胞のために心を込めて奉仕と援助を行います。横浜華僑総会が第17回総会を成功裏に終わられましたことを改めてお祝い申し上げますとともに、同胞の皆様のご健康とご多幸、そしてご家族のご多幸をお祈り申し上げます！

ありがとうございました！



懇親会であいさつする王宝鋒一等書記官兼領事



臨時理監事会で曾徳深顧問が外国籍排斥の風潮への心構えを訴える

2025年7月～2027年6月 横浜華僑総会 活動方針

横浜華僑総会は神奈川県下の華僑華人の「安居楽業」のために、

- 1、「華僑華人の大団結」
- 2、「中国の平和統一」
- 3、「中日友好」
- 4、「華僑の正当な権益擁護」

の4つの方針の下、以下の諸活動を行う。

1. 華僑華人社会の大団結をめざし、華僑華人社会の進歩発展に貢献する
 - ①各僑団との連携強化

- ② 華僑華人の協調増進・協力強化
 - ③ 横浜中華街「街づくり」団体連合協議会との連携強化
 - ④ 両僑会・両僑校の交流推進
 - ⑤ (一財)中華会館・(公財)中華義荘の事業に協力するとともに、運営の公開・公正化促進
 - ⑥ (一社)横浜関帝廟・(一社)横浜媽祖廟の管理運営に協力
2. 学校法人横浜山手中華学園を支援する
 3. 横浜華僑総会の組織を強化し、結集力を高める
 - ① 理事会の機能向上
 - ② 事務局機能の向上と強化、会員へのサービス項目の増加
 - ③ 校友会・青年・女性の活動の活性化を促進
 - ④ 会員代表との連携を強化
 4. 文化スポーツ活動を振興する
 - ① 会報[横浜華僑通迅]のさらなる充実
 - ② 各界・各層の文化とスポーツ活動支援
 - ③ 中国文化や中国事情への理解を深めるための活動展開
 5. 財政を健全化する
 - ① 会費納入者及び協賛者を拡大し、優遇策の拡充
 - ② 会報関連収入増加を目指す
 - ③ 株式会社中華大厦の管理、運営に協力
 - ④ 新たな収入源となる事業の模索
 6. 日本華僑華人聯合總會並びに日本各地僑会・僑団との連携交流を推進する
 7. 海峡兩岸の交流促進と協力拡大に貢献する
 8. 地方自治体との協調体制を強化し、県民・市民としての権利を行使し、義務を果たす
 9. 日本の友好団体、友好人士、および在日外国人団体との交流を促進する
 10. 改正出入国管理法による外国人の正当な権益侵害に反対する

**中華人民共和国 成立 76 周年国慶節 中日国交正常化 53 周年
慶祝行事 スケジュール**

祝賀宴会

日時: 2025年9月30日(火) 招待者のみ

国慶節慶祝パレード

日時: 2025年10月1日(水) 12:00スタート(雨天中止)

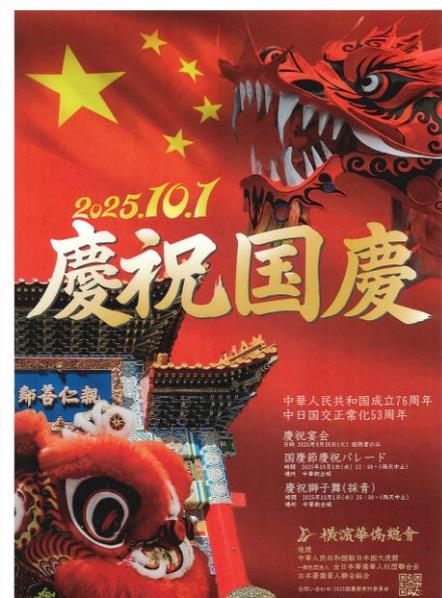
場所 中華街全域

慶祝獅子舞(採青)

日時: 2025年10月1日(水)

16:00~(雨天中止)

場所 中華街全域



国慶節ゴルフコンペ

日時：2025年10月8日（水）

主催：横浜華僑総会

後援：中華人民共和国駐日本国大使館 ・ （一社）全日本華僑華人社団联合会 ・ 日本華僑華人聯合總會

来浜国務院僑弁

7月25日、中華海外聯誼会（国務院僑弁）田莉副部長一行5名が来浜した。

一行はまず横浜山手中華学校を訪れ、華僑教育の現場を視察し、続いて中華街に移動し関帝廟などを回った。

その後、改装工事の最終段階を迎えた横浜華僑総会を訪れ、本会顧問、会長、副会長らと親しく懇談した。



程貴老師を囲んで

6月11日（水）12時より中華街翡翠楼で程貴老師を囲んで13届生18名が集い楽しいひと時を過ごしました。



華文教育の

「新たな100年」を目指して 179

第54回僑団教育懇親会 開催

7月10日、第54回僑団教育懇親会が中華街の大珍楼で開催された。教育懇談会は発足以来50年以上続いており、本校の重要な特色であり伝統的な活動となっている。

3年前からは、日本の教育界を対象とした「教育懇親会」と、華僑華人社会を対象とした「僑団教育懇親会」に分かれて開催されている。この催しは、華僑華人社会の本校に対する理解と支持を深め、新旧華僑華人団体、企業、メディアの協力と交流を促進すると同時に、相互扶助の仕組みを模索し、日本における中国語教育コミュニティの構築を推進する本校の努力と成果を示すことを目的としている。

中国大使館王宝鋒一等書記官兼領事を始め、全日本華僑華人聯合会張書明会長、公益財団法人 東華教育文化交流財団陳隆進理事長、横浜華僑総会陳宜華会長が祝辞を述べた。

(山手中華学校)



卓球部OB・OG会 開催

7月26日、山手中華学校体育館において、恒例の横浜中華学校校友会卓球部OB・OG会が行われた。当日は午後1時からOB・OGが三々五々25人ほどがあつまり、現役中学生との団体戦をメインに行った。また、今年初めてOB・OG会に顔を出してくれた若い世代も何人もおり、老師と思い出話や近況報告で盛り上がっていた。団体戦はOB・OGチーム2チームとも何とか面目を保って各試合辛勝した。交流終了後、21届の陳学群OB会会長が卓球部OB・OG会を代表して、学校卓球部に3万円の寄付を贈呈した。今年は各学年人数が揃っており、学生それぞれが老師の呼びかけに応じて、臆することなくOB・OGに自らお願いして練習や試合を申し出てくることに頼もしさを感じた。

午後6時からの懇親会は33届OGの葛晴恵のお店である中華街・大新園で開催され、こちらもおおいに盛り上がった。年々世代を超え交流を深めているOB・OG会、今年も昨年に続き、第1部に初めて参加のOB・OGが数人おり、来年以降も引き続き参加して更に盛り上げていただきたい。

バスケOB・OG会 開催

横浜中華学校校友会は、7月27日に毎年恒例のバスケットボール部OB・OG会を開催した。今回は30名ほどのOB・OGが来校し、バスケットボールを通じて交流を深めた。OB・OGが現役の子たちにいろいろなアドバイスをしている姿を見ると、この会の大切さを改めて感じる事ができた。一番盛り上がったのは最後に行ったフリースロー大会だった。現役の子たちは緊張していたせいもあり、全員外してしまい、今回入賞を果たしたのは全員OB・OGだった。

夕方からの懇親会は、鳳林で開催された。いろいろな世代のOB・OGが集まり、昔話に花を咲かせ、昼の部とはまた違う楽しみがあり、交流を深める事ができた。

世代に関係なくつながることができ、幸せな時間を共に過ごすことできたバスケットボール部OB・OG会であった。

(バスケットボール部OB・OG会)



卓球部 OB・OG 会



バスケ部 OB・OG 会